

授業科目名	ことばとコミュニケーション	担当教員名	栗辻 智子
科目区分	基礎科目	施行規則に定める科目区分 等	外国語、体育以外の科目
必修・選択/単位数	必修 / 2単位 (30時間)	授業方法/担当形態	演習 / 単独
開講学年/学期	前期 (1-2期) / 年間開講数 2講座	特記事項	
授業の概要 及び 全体目標	・自己理解、他者理解、社会的スキル、ことば選び、コミュニケーションの基礎的知識について学ぶと同時に、自らのコミュニケーション能力について客観的に捉え、よりよいコミュニケーションを作るための効果的な方法を学習する。 ・発表やディスカッション、意見交換などの活動を積極的に取り入れ、「話す力」「聞く力」の向上を目指す。実場面を想定した演習を実施しながらコミュニケーションスキルを身につける。 ・状況や相手に合わせたコミュニケーションを通じたより良い人間関係の構築。		
到達目標	①コミュニケーションとは何か、その意味や必要性、重要性について考えることができる。 ②コミュニケーションを通して、自己を振り返る手がかりを得ることができる。 ③コミュニケーションの基本的な知識と技術を知り、他者との関係を創る基本的な態度を習得する。 ④状況や相手に合わせた言葉を選んだコミュニケーションを進めながら、良好な人間関係を築くことができる。		
テキスト	毎授業において、講師作成による専用PowerPoint資料、配布資料あり。		
参考書・ 参考資料等	教科書は特に指定しない。授業中に適宜紹介する。		
成績評価の方法	【平常点】30% ・出席状況、授業への取り組み、コメントペーパーなどを平常点として取り扱う。 【期末レポート】70%		
授業外（事前・事後）学習の方法、オフィスアワー等	【事前学習】授業内で指示する。 【事後学習】コメントペーパーを提出 ※授業に関する質問は、コメントペーパーで提出していただき、次授業時にお答えします。		
授業計画	授業の内容	到達目標番号	
第1回	自己紹介から始めるコミュニケーション ・講師および受講生の自己紹介。 ・授業方法と授業内容の説明。授業概要、到達点の説明。成績評価、履修上の注意点などの説明。	①	
第2回	コミュニケーションとは ・自己理解と他者理解 ・良好なコミュニケーションに必要な要素	①,②,③	
第3回	ことばを学ぶ① 適切な語の選び方 ・ことばと社会的要因（年齢・性別・職業など）の関係、ことば選びの大切さ、現代用語・ビジネス用語・略語等を学ぶ	③,④	
第4回	ことばを学ぶ② 敬語	②,③,④	
第5回	コミュニケーションスキル① 共感・質問	②,③	
第6回	コミュニケーションスキル② 傾聴	②,③	
第7回	コミュニケーションスキル③ 勇気づける・褒める・承認する	②,③	
第8回	異文化間コミュニケーション	①,③	
第9回	さまざまな場面を想定した実践演習①	②,③	
第10回	2Wayコミュニケーション	③,④	
第11回	アサーティブコミュニケーション ・Iメッセージ&YOUメッセージ ・自分の意見を伝える練習	②,③,④	
第12回	さまざまな場面を想定した実践演習②	②,③,④	
第13回	プレゼンテーション	①,②,③	
第14回	人間関係構築に必要なコミュニケーション	②,③,④	
第15回	授業のまとめと学びの発表	①,②,③,④	